

矯正歯科治療の自動診断に関する研究

1. 研究の対象

1995 年 1 月～2018 年 5 月に当院矯正科で矯正歯科治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

矯正歯科の診断や治療計画は、お口の中の写真、レントゲン写真、顔の写真、模型など複数の情報を整理して、その方に必要な問題点の一覧とそれに対する治療の進め方を考える作業です。適切に行うには経験と知識が必要で、経験が浅い歯科医師では、問題点の見落としや重要度の判断のばらつきが起こり得ます。

そこで本研究では、当院で通常の診療の中で撮影・作成した各種画像や模型の所見（診療録に記載された文章）と、それに対応する治療計画書の情報を用いて、文章や画像を理解して歯科医師と会話しながら問題点や治療計画を提案する「大規模言語モデル」を利用した対話型 AI を開発します。歯科医師が「この点を重視したい」「これを修正したい」と伝え、その意図を反映して出力を修正できる仕組みを目指します。

研究期間：研究機関の長の許可日 ～ 2031 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

治療計画書、お顔の写真、お口の中の写真、セファロレントゲン写真、パノラマレントゲン写真

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪府吹田市山田丘 1－8 歯学部附属病院 矯正科

電話：06-6879-2958

研究責任者：

大阪大学歯学部附属病院 矯正科 谷川千尋